

## PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

#13

(11)Publication number : 11-154176

(43)Date of publication of application : 08.06.1999

(51)Int.Cl.

G06F 17/60

(21)Application number : 09-334947

(71)Applicant : OKI ELECTRIC IND CO LTD

(22)Date of filing : 19.11.1997

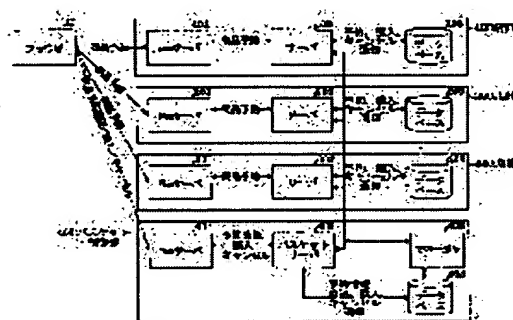
(72)Inventor : OKADA HAJIME

## (54) ELECTRONIC BASKET SYSTEM

## (57)Abstract:

PROBLEM TO BE SOLVED: To reduce the burden on a user at the time of merchandise purchase/ cancel.

SOLUTION: When the user performs the reservation of merchandise at respective shops 100, 200 and 300, the respective shops 100, 200 and 300 send reservation data to a manager 403 of a basket control part 400. The manager 403 stores the reservation data in a data base 404, applies a basket ID and sends this ID to the shops which transmit the reservation data. When purchasing or canceling the reserved merchandise by the user, based on the basket ID, the basket control part 400 is accessed. The manager 403 of the basket control part 400 requests purchase/cancel processing to the shop having the merchandise to which purchase/cancel is designated. When the purchase/cancel processing at the shop is completed, the manager 403 updates the relevant data in the data base 404.



## LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of extinction of right]

Copyright (C); 1998,2003 Japan Patent Office

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開平11-154176

(43) 公開日 平成11年(1999) 6月8日

(51) Int.Cl.<sup>9</sup>

G 0 6 F 17/60

識別記号

F I

G 0 6 F 15/21

3 3 0

審査請求 未請求 請求項の数 2 F D (全 10 頁)

(21) 出願番号 特願平9-334947

(22) 出願日 平成9年(1997)11月19日

(71) 出願人 000000295

沖電気工業株式会社

東京都港区虎ノ門1丁目7番12号

(72) 発明者 岡田 一

東京都港区虎ノ門1丁目7番12号 沖電気  
工業株式会社内

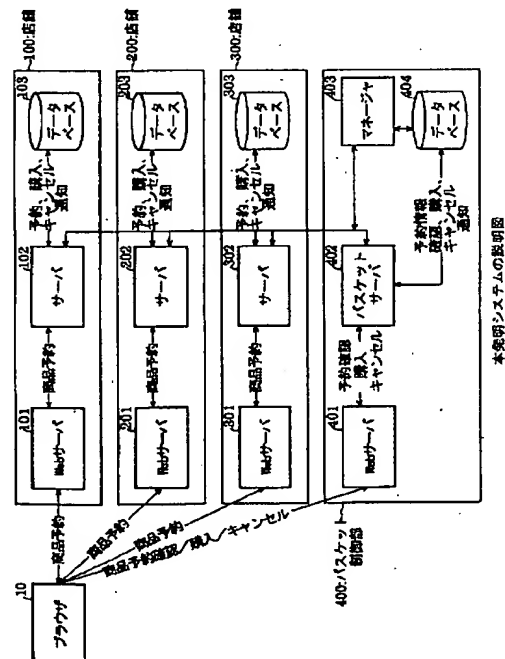
(74) 代理人 弁理士 佐藤 幸男 (外1名)

(54) 【発明の名称】 電子バスケットシステム

(57) 【要約】

【課題】 商品購入／キャンセル時のユーザの負担を軽減する。

【解決手段】 ユーザが、各店舗100、200、300への商品の予約を行うと、各店舗100、200、300は、予約データをバスケット制御部400のマネージャ403に送る。マネージャ403は、予約データをデータベース404に格納すると共に、バスケットIDを付与し、これを予約データを送信した店舗に送る。ユーザが、予約した商品を購入またはキャンセルする場合、バスケットIDに基づき、バスケット制御部400にアクセスする。バスケット制御部400のマネージャ403は、購入／キャンセルの指定を受けた商品を持つ店舗に対して、購入／キャンセル処理依頼を行う。店舗での購入／キャンセル処理が完了すると、マネージャ403は、データベース404中の該当データを更新する。



## 【特許請求の範囲】

【請求項1】 ネットワーク上で独立して設けられ、ユーザに対し前記ネットワークを介して固有のサービスを行い、かつ、当該ユーザより前記サービスの予約を受け付ける店舗と、

前記店舗におけるサービスの予約結果を格納すると共に、前記ユーザからの各サービスの承認要求またはキャンセル要求に基づき、前記店舗で予約されたサービスへの承認またはキャンセル処理を行うバスケット制御部を設けたことを特徴とする電子バスケットシステム。

【請求項2】 請求項1に記載の電子バスケットシステムにおいて、

バスケット制御部は、

店舗におけるサービスの予約結果を、バスケットIDを付与したバスケットのデータとして格納するデータベースと、

ユーザから特定のバスケットIDで、サービスの承認要求またはキャンセル要求を受けた場合は、当該バスケットIDに対応するバスケットのデータの処理要求を出力するバスケットサーバと、

ユーザが前記店舗でサービスの予約を行った場合にバスケットIDを付与し、その後、当該ユーザがこのバスケットIDで任意のサービス予約を行った場合は、同一のバスケットのデータとして前記データベースに格納すると共に、前記バスケットサーバからバスケットの処理要求を受けた場合は、当該サービスの承認またはキャンセルを、該当する店舗に通知し、かつ、前記データベース中のデータの承認またはキャンセル処理を行うマネージャとを備えたことを特徴とする電子バスケットシステム。

## 【発明の詳細な説明】

## 【0001】

【発明の属する技術分野】本発明は、ネットワークを介して複数のサーバから各種のサービスをユーザに提供するネットワーク商取引システムにおいて、複数のサーバのサービスの承認／キャンセルを一括して行えるようにした電子バスケットシステムに関する。

## 【0002】

【従来の技術】今日、インターネットを用い、ユーザがWebサーバにアクセスし、Webサーバが各種のサービスを提供するネットワーク商取引システムが知られている。従来、このようなネットワーク商取引システムにおいて、インターネット上で商取引を行う場合、一つ一つのWebサーバに通信したデータは、各々のWebサーバでしか購入／キャンセル処理ができなかった。

## 【0003】

【発明が解決しようとする課題】上記のようなネットワーク商取引システムでは、ブラウザからサービスを供給されるユーザは複数のWebサーバとの商取引を網羅的に見て、ユーザにとって最も有利な条件の商品を購入し

ようとした場合、次の二通りの方法のうちいずれかを行う必要があった。

## 【0004】例1)

(1) 欲しい商品を提供している全てのWebサーバを見て回り、自分の要求に最も近い商品を探す。

(2) 自分の要求に最も近い製品を扱っているWebサーバにアクセスし、商品を購入する。

## 【0005】例2)

(1) 欲しい商品を提供している全てのWebサーバに行き、自分の欲しい商品を購入する。

(2) 購入した商品のうち、最も自分の要求に近い商品以外のサーバへ再度アクセスし、購入した商品をキャンセルする。

【0006】しかしながら、このような二つの方法は以下のような問題点があった。

①例1は、一度全ての商品を見てから購入する商品を決するため、自分が購入したい商品が売り切れとなり、購入できなくなる場合がある。

【0007】②例2は、候補となる全ての商品を先に購入し、必要ない商品をキャンセルするという手順を踏むことになるが、キャンセルするサイトに何度も行くのは面倒であり、また、キャンセル料をとられる場合もある。

【0008】このような点から、ユーザにとって、商品の購入時やキャンセル時の負担を軽減することのできる電子バスケットシステムの実現が望まれていた。

## 【0009】

【課題を解決するための手段】本発明は、前述の課題を解決するため次の構成を採用する。

〈請求項1の構成〉ネットワーク上で独立して設けられ、ユーザに対しネットワークを介して固有のサービスを行い、かつ、ユーザよりサービスの予約を受け付ける店舗と、店舗におけるサービスの予約結果を格納すると共に、ユーザからの各サービスの承認要求またはキャンセル要求に基づき、店舗で予約されたサービスへの承認またはキャンセル処理を行うバスケット制御部を設けたことを特徴とする電子バスケットシステムである。

【0010】〈請求項1の説明〉店舗が行うサービスとは、例えば商品の売買である。このような商品としては、家電製品、乗用車等の物品や、旅券、コンサートチケット等の券、更に宿泊施設の利用、パーティ会場の利用といった種々のものが対象となる。そして、サービスの予約とは、このような商品の予約を意味する。また、サービスの承認とは商品の購入に相当する。店舗は、例えばインターネット上に設けられた仮想店舗であり、ユーザが自由に商品の予約が可能な店舗である。

【0011】バスケット制御部は、店舗においてユーザが予約した商品の管理を行う機能部である。従って、ユーザが複数の店舗で商品を予約した場合でも、その予約結果はバスケット制御部により一括して管理されてい

3

る。このため、ユーザは、いずれかの店舗で予約した商品を購入またはキャンセルする場合は、その店舗にアクセスして行う必要がなく、バスケット制御部で集中して行うことができる。

【0012】その結果、ユーザにとって商品の購入やキャンセルを行う場合の負担を軽減することができ、利用しやすい商取引システムを実現することができる。

【0013】〈請求項2の構成〉請求項1に記載の電子バスケットシステムにおいて、バスケット制御部は、店舗におけるサービスの予約結果を、バスケットIDを付与したバスケットのデータとして格納するデータベースと、ユーザから特定のバスケットIDで、サービスの承認要求またはキャンセル要求を受けた場合は、バスケットIDに対応するバスケットのデータの処理要求を出力するバスケットサーバと、ユーザが店舗でサービスの予約を行った場合にバスケットIDを付与し、その後、ユーザがこのバスケットIDで任意のサービス予約を行った場合は、同一のバスケットのデータとしてデータベースに格納すると共に、バスケットサーバからバスケットの処理要求を受けた場合は、サービスの承認またはキャンセルを、該当する店舗に通知し、かつ、データベース中のデータの承認またはキャンセル処理を行うマネージャとを備えたことを特徴とする電子バスケットシステムである。

【0014】〈請求項2の説明〉請求項2の発明は、サービスのデータをバスケット単位で管理するようにしたものである。即ち、このバスケットとは、実際の買い物を行う場合に商品を入れる籠（バスケット）のイメージであり、各サービスが商品に相当する。

【0015】バスケット制御部のマネージャは、ユーザが任意の店舗で商品の予約を最初に行った場合にバスケットIDを付与する。これは店舗に依存しないユーザ固有の値である。そして、ユーザがこのバスケットIDでログインし、予約を行った場合は、同一のバスケット内のデータとして管理する。即ち、これは、実際に買い物を行う場合に、ユーザがバスケット内に商品を入れている状態（精算はまだしていない状態）に相当する。

【0016】一方、ユーザがいずれかのバスケットIDでログインし、サービスの承認またはキャンセルを要求した場合、マネージャは、該当する店舗に対して承認またはキャンセルの処理要求を行う。また、データベース内の予約データも更新する。即ち、これはバスケット内の商品を購入またはキャンセルする状態に相当する。この場合、従来であれば、ユーザはその都度、予約した店舗にアクセスし、購入やキャンセルの処理を行わなければならないが、請求項2の発明では、他の店舗で予約した商品であっても一括して購入またはキャンセルの処理を行うことができる。

【0017】このように、請求項2の発明では、ユーザがあたかも商品を入れるための複数の店舗に共通な籠を

4

もって買い物をしているような状態であるため、ユーザにとって非常に利用しやすいシステムを実現することができる。

【0018】

【発明の実施の形態】以下、本発明の実施の形態を図面を用いて詳細に説明する。

《具体例》

〈構成〉図1は本発明の電子バスケットシステムの具体例を示す説明図である。図の装置は、ブラウザ10、店舗100、200、300、バスケット制御部400からなる。尚、これらブラウザ10および店舗100～300とバスケット制御部400は、インターネットを介して接続されているが、図面上では、信号のやり取りのみを示している。

【0019】ブラウザ10は、ユーザ端末に設けられ、各店舗100、200、300やバスケット制御部400のWebサーバ101、201、301、401とのアクセスを行うためのソフトウェアである。

【0020】店舗100、200、300は、それぞれ独立したインターネット上の店舗であり、各店舗100～300は独自にWebサーバ101、201、301を立ち上げ、商品の販売を行っている。また、バスケット制御部400は、各店舗100～300での商品予約をユーザ毎に管理しているシステムである。尚、本具体例では、店舗として三つの店舗100～300のみ示すが、インターネット上の店舗数はこれに限定されるものではない。

【0021】以下、各店舗100～300およびバスケット制御部400の構成を詳細に説明する。各店舗100、200、300は、それぞれWebサーバ101、201、301、サーバ102、202、302、データベース103、203、303を備えている。

【0022】Webサーバ101、201、301は、それぞれインターネット上で商品の展示を行う機能を有するサーバである。サーバ102、202、302は、それぞれ各店舗の商品予約をバスケット制御部400の後述するマネージャ403に通知し、データベース103、203、303の更新を行う機能を有するサーバである。データベース103、203、303は、その店舗の商品情報および受注データを保存しているデータベースである。

【0023】バスケット制御部400は、Webサーバ401、バスケットサーバ402、マネージャ403、データベース404からなる。このバスケット制御部400は、ブラウザ10とインターネットを介して接続され、また、各店舗100、200、300とはインターネットや、LAN等の通信路を介して接続されている。

【0024】Webサーバ401は、ブラウザ10経由でユーザが商品の予約方法の閲覧を行ったり、商品の購入／キャンセルを行う為のサーバである。

【0025】バスケットサーバ402は、上述した各店舗100～300およびWebサーバ401経由で受信した命令に従って閲覧するバスケット制御部400の情報を表示するためのページをデータベース404に保持している情報から作成する機能と、ブラウザ10からの購入／キャンセル情報を元に、マネージャ403に各店舗100～300の情報の更新を依頼する機能を備えているサーバである。

【0026】マネージャ403は、各店舗100、200、300のサーバ102、202、302からの予約情報をデータベース404に書き込む機能と、バスケット制御部400内のバスケットサーバ402からの購入／キャンセル依頼を元に、各店舗100、200、300上のサーバ102、202、302に各店舗のデータベース103、203、303の更新依頼を行い、かつ、データベース404内のデータの更新を行う機能を有している。

【0027】〈動作〉以下、本具体例の電子バスケットシステムの動作を、「商品の予約」と「商品の購入／キャンセル」に分けて説明する。

#### 【0028】●商品の予約

ブラウザ10を用いて商品を購入するユーザは、まず、店舗上の商品を確認するために、店舗のWebサーバより購入する商品を選択する。この場合の店舗側の処理を、店舗100および店舗200への予約を例に説明する。

【0029】図2は、予約時に連続してバスケットにデータ投入する場合のシーケンスチャートである。

【0030】1. ユーザ（ブラウザ10）からの要求を、店舗100のWebサーバ101で受ける（ステップS101）。

2. Webサーバ101は、受け取ったデータをデータベース103の処理を行うサーバ102に送る。

3. サーバ102は、データベース103のデータに対し予約処理を行う（ステップS102）。

【0031】4. サーバ102は、バスケット制御部400のマネージャ403に対して、ユーザの購入した商品のデータを送る（ステップS103）。

5. バスケット制御部400のマネージャ403は、データベース404に対してユーザの商品予約情報を書き込むと共に、バスケットIDを取得する（ステップS104）。即ち、バスケット制御部400にユーザからの最初のデータが投入された時点でバスケットIDが採番される。尚、バスケットIDの保存については、データベース404等、バスケット制御部400内の任意の場所に格納されるとする。

【0032】6. バスケット制御部400のマネージャ403は、店舗100のサーバ102に、店舗100に依存しないユーザ固有の値として、バスケットIDを送る（ステップS105）。

7. 店舗100のサーバ102は、Webサーバ101を介して、このバスケットIDとバスケット内商品データをブラウザに通知する（ステップS106）。

【0033】図3は、この画面表示を示す説明図である。図示のように、バスケットIDとしてレシート番号が表示され、また、予約した商品や注文者、届け先等の情報が表示される。

【0034】8. ユーザ（ブラウザ10）は、付与されたレシート番号やユーザ名を保存する（ステップS107）。

【0035】そして、ユーザが連続して店舗200に対して予約を行った場合は、次のようになる。

【0036】9. ユーザのブラウザ10からの要求を、店舗200のWebサーバ201で受ける（ステップS108）。

10. Webサーバ201は、受け取ったデータをデータベース203の処理を行うサーバ202に送る。

11. サーバ202は、データベース203のデータに対し予約処理を行う（ステップS109）。

12. サーバ202は、バスケット制御部400のマネージャ403に対して、ユーザの購入した商品のデータを送る（ステップS110）。

【0037】13. バスケット制御部400のマネージャ403は、ブラウザ10からWebサーバ201を通して送られたユーザ固有の値であるバスケットIDを元に、データベース404を検索し、店舗200で予約した商品データを追加する（ステップS111）。即ち、バスケット制御部400にはユーザ固有のデータが既に存在しているため、このデータに対して新たなデータが追加される。

14. バスケット制御部400のマネージャ403は、店舗200のサーバ202に、店舗200に依存しないユーザ固有の値であるバスケットIDを送る（ステップS112）。

15. 店舗200のサーバ202は、このバスケットIDとバスケット内商品データをブラウザ10に通知する（ステップS113）。

【0038】また、ユーザが一旦ブラウザ10での処理を止めた後に再度同一のバスケットを用いて予約を行った場合は次のようになる。

【0039】図4は、既に存在するバスケットにデータを投入する場合のシーケンスチャートである。

1. ユーザ（ブラウザ10）は、まず、電子バスケットシステムへのログインを行う（ステップS201）。即ち、ブラウザ10が、ユーザ名、レシート番号等のデータをバスケット制御部400に送信する。

2. バスケット制御部400のバスケットサーバ402は、受信したレシート番号からバスケットIDを抽出し、バスケットIDをキーとしたユーザデータをデータベース404から検索する。そして、検索したユーザ名

とブラウザ10から送信されたユーザ名を比較・確認し、一致した場合は、顧客データ、商品データによるHTMLページの作成を行い(ステップS202)、これをブラウザ10に送信する(ステップS203)。

【0040】3. ユーザ(ブラウザ10)は、付与されたレシート番号やユーザ名を保存する(ステップS204)。

【0041】その後、ユーザが例えば店舗200に対して予約を行う場合の動作(ステップS205～ステップS210)は、上述した“連続してバスケットにデータ投入する場合”のステップS108～ステップS113と同様の動作となる。

【0042】このように、一旦、ブラウザ10での処理を止めた後に予約を行う場合は、最初にバスケット制御部400へのログインを行う。尚、ブラウザ10で、付与されているバスケットIDでログインを行えば、予約データはそのバスケット内のデータとして扱われるが、上述したステップS101からの操作を行うことにより、別のバスケットIDが付与される。即ち、バスケットIDは複数持つことが可能であり、このようにバスケットIDを複数持っている場合、ユーザはいずれかのバスケットIDでログインすることになる。

【0043】各店舗100、200、300において購入したい商品を予約したユーザは、バスケット制御部400のWebサーバ401にアクセスし、商品予約情報を見て、実際に購入若しくはキャンセルする商品を選択する。ここでは、初めに店舗300の商品を購入する場合を説明する。

#### 【0044】●商品の購入

図5は、バスケット内の商品を購入する場合のシーケンスチャートである。

1. ユーザ(ブラウザ10)は、先ず、電子バスケットシステムへのログインを行う(ステップS301)。即ち、ブラウザ10が、ユーザ名、レシート番号等をバスケット制御部400のバスケットサーバ402に送信する。

【0045】2. バスケット制御部400のバスケットサーバ402は、受信したレシート番号からバスケットIDを抽出し、バスケットIDをキーとしたユーザデータをデータベース404から検索する。そして、検索したユーザ名とブラウザ10から送信されたユーザ名を比較・確認し、一致した場合は、顧客データ、商品データによるHTMLページの作成を行い(ステップS302)、これをブラウザ10に送信する(ステップS303)。以上、1. および2. の処理は、最初に電子バスケットシステムにログインする場合の通常動作である。従って、予約処理(あるいは、他の店舗からの購入またはキャンセル動作処理)からの連続使用の場合は不要である。

【0046】3. ユーザは、バスケットIDを保存した

(ステップS304)後、バスケット制御部400とのやり取りを行い、購入/キャンセル用の画面を表示する。

【0047】図6および図7は、購入/キャンセルを行う場合の画面イメージである。この画面にはユーザがそれまで予約している商品のデータが表示されており、各商品に対する「購入/キャンセル」の欄で、「購入」「キャンセル」「保留」のいずれかを指定し「実行」ボタンを押下することにより、そのデータがバスケット制御部400に送信される。尚、予約時ではその商品は「保留」となっている。

【0048】4. ユーザは、ブラウザ10によって、店舗300の商品を購入するというデータをバスケット制御部400に送信する(ステップS305)。

5. バスケット制御部400のWebサーバ401は、ブラウザ10から送られたデータをバスケットサーバ402に送る。

6. バスケットサーバ402は、ブラウザ10から送られたバスケットIDによりデータベース404から、対応する商品データを検索し、購入処理データを作成する(ステップS306)。そして、マネージャ403に対して購入処理データの処理依頼を行う(ステップS307)。

【0049】7. マネージャ403は、バスケットIDからデータベース404に格納されていた予約データを読み込み、店舗300のサーバ302に商品の購入要求を通知する(ステップS308)。

8. 店舗300のサーバ302は、データベース303の商品情報を、予約情報から購入情報に変更する(ステップS309)。

9. 店舗300のサーバ302は、変更が完了した旨のデータをバスケット制御部400のマネージャ403に送る(ステップS310)。

【0050】10. マネージャ403は、データベース404内の購入した商品の情報を削除する(ステップS311)。

11. マネージャ403は、購入処理が完了した旨の通知をバスケットサーバ402に対して行う(ステップS312)。

12. バスケットサーバ402は、顧客データ、商品データおよびバスケットIDによるHTMLページを作成し(ステップS313)、このページをブラウザ10に送信する(ステップS314)。

【0051】尚、別の店舗100、200のデータ、および購入処理を行わなかったデータ(図6および図7中の「購入/キャンセル」で「保留」のままのデータ)は、バスケット制御部400で保留状態のままとなる。また、このような保留状態のデータをいつまで保留状態とするか、また、削除するタイミング等は実装するシステムによって適宜決定する。

## 【0052】 商品のキャンセル

図8は、バスケット内の商品をキャンセルする場合のシーケンスチャートである。

【0053】図示例は、店舗100の商品をキャンセルする場合を示している。この場合のバスケット制御部400での処理は、購入データがキャンセルデータとなった点が異なるだけで、基本的には上述した購入時の処理と同様である。

【0054】また、点線内に示す処理（ステップS401～S403）は、ブラウザ10での処理を一旦止めた場合の、電子バスケットシステムへのログイン処理であり、購入動作時の点線内の動作と同様であるため、ここでの説明は省略する。従って、この場合も、予約処理（あるいは、他の店舗からの購入またはキャンセル動作処理）からの連続使用の場合は不要となる。

【0055】ブラウザ10で、バスケットIDが保存される（ステップS404）と共に、図6および図7で示した画面と同様の画面が表示され、ユーザが店舗100のいずれかの商品に対してキャンセル操作を行ったとする。

【0056】1. ブラウザ10は、バスケット制御部400に対して、キャンセルする商品のデータと、ブラウザ10が保存しているバスケットIDを送信する（ステップS405）。

2. バスケット制御部400のWebサーバ401は、ブラウザ10から送られたデータをバスケットサーバ402に送る。

3. バスケットサーバ402は、ブラウザ10から送られたバスケットIDによりデータベース404から、対応する商品データを検索し、キャンセル処理データを作成する（ステップS406）。そして、マネージャ403に対してキャンセル処理データの処理依頼を行う（ステップS407）。

【0057】4. マネージャ403は、バスケットIDからデータベース404に格納されていた予約データを読み込み、店舗100のサーバ102に商品のキャンセル要求を通知する（ステップS408）。

5. 店舗100のサーバ102は、データベース103の商品情報を、予約情報からキャンセル情報に変更する（ステップS409）。

6. 店舗100のサーバ102は、変更が完了した旨のデータをバスケット制御部400のマネージャ403に送る（ステップS410）。

【0058】7. マネージャ403は、データベース404内のキャンセルした商品の情報を削除する（ステップS411）。

8. マネージャ403は、キャンセル処理が完了した旨の通知をバスケットサーバ402に対して行う（ステップS412）。

9. バスケットサーバ402は、顧客データ、商品デー

タおよびバスケットIDによるHTMLページを作成し（ステップS413）、このページをブラウザ10に送信する（ステップS414）。

【0059】尚、この場合も、別の店舗200、300のデータ、およびキャンセル処理を行わなかったデータはバスケット制御部400で保留状態のままとなる。

【0060】〈効果〉以上のように、具体例によれば、各店舗100、200、300における商品の予約や購入／キャンセルを管理するバスケット制御部400を設けたので、ユーザは、予約した商品に対して購入やキャンセルを行う場合に、わざわざ予約した店舗に対して操作を行う必要がなくなり、ユーザにとって利用しやすいシステムを実現することができる。

【0061】尚、上記具体例では、バスケット制御部400は、各店舗100、200、300毎に商品の管理を行うようにしたが、これ以外にも、各店舗が独自にWebサーバを有する形式のモールにおいて、各店舗単位でなくモール単位で商品の購入、決済を行う場合にも利用可能である。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明の電子バスケットシステムの具体例を示す説明図である。

【図2】本発明の電子バスケットシステムの具体例において予約時に連続してバスケットにデータ投入する場合のシーケンスチャートである。

【図3】本発明の電子バスケットシステムの具体例において予約時の画面表示の説明図である。

【図4】本発明の電子バスケットシステムの具体例において既に存在するバスケットにデータ投入する場合のシーケンスチャートである。

【図5】本発明の電子バスケットシステムの具体例においてバスケット内の商品を購入する場合のシーケンスチャートである。

【図6】本発明の電子バスケットシステムの具体例において購入／キャンセルを行う場合の画面イメージの説明図（その1）である。

【図7】本発明の電子バスケットシステムの具体例において購入／キャンセルを行う場合の画面イメージの説明図（その2）である。

【図8】本発明の電子バスケットシステムの具体例においてバスケット内の商品をキャンセルする場合のシーケンスチャートである。

【符号の説明】

10 ブラウザ

100, 200, 300 店舗

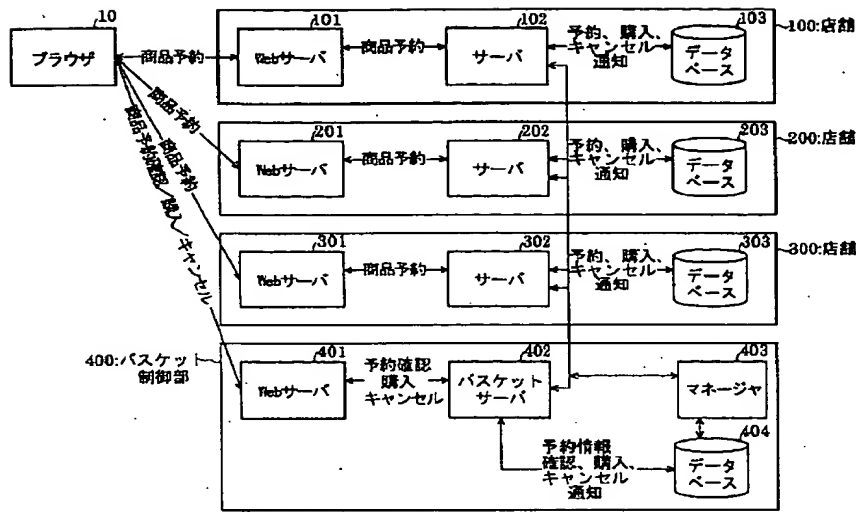
400 バスケット制御部

402 バスケットサーバ

403 マネージャ

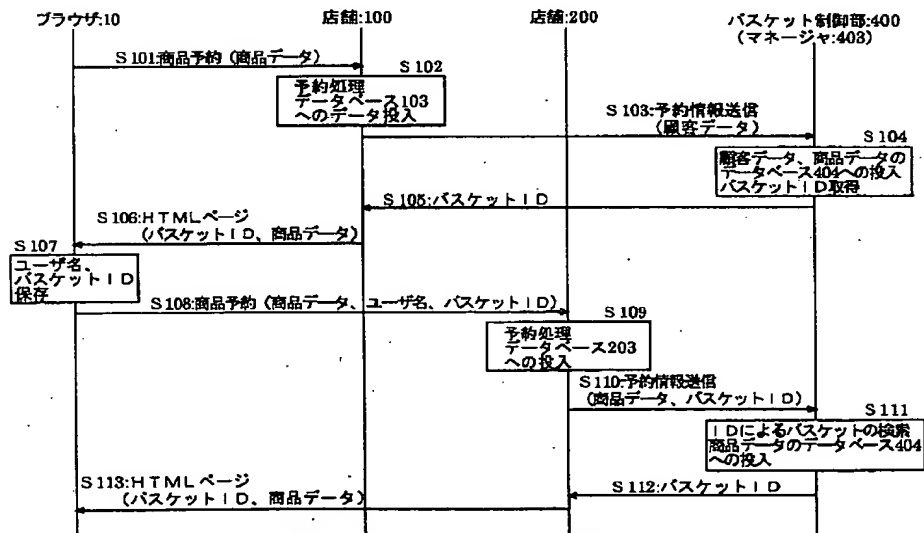
404 データベース

【図 1】



本発明システムの説明図

【図 2】



連続してバスケットにデータ投入する場合のシーケンスチャート



【図3】

このたびはお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。  
表示されている注文IDは、後日の問い合わせ等に重要な番号です。  
必ず記録していただくようお願いいたします。

**レシート番号:**  
199710031127-03112702150008

お買い上げ日時: 1997年10月03日 11:27

商品名	商品番号	販売価格	数量	金額	備考
AA Server	000000000011	2,000,000円	1	2,000,000円	*

お支払い方法: 代金引き換え

小計	送料	税額	合計
2,000,000円	1,000円	100,000円	2,101,000円

**ご注文をされた方**

名前: 日本太郎  
 ふりがな: にっぽんたろう  
 郵便番号: 335  
 住所: 埼玉県日市中央1-1-1  
 住所ふりがな: さいたまけんびいしちゅうおう  
 電話番号: 048-431-1234  
 連絡先電話番号: 048-431-1234  
 FAX番号: 048-431-4321  
 メールアドレス: nippon@eo.os.sbo.co.jp

**商品お届け先**

名前: 日本太郎  
 ふりがな: にっぽんたろう  
 郵便番号: 335  
 住所: 埼玉県日市中央1-1-1  
 住所ふりがな: さいたまけんびいしちゅうおう  
 電話番号: 048-431-1234  
 連絡先電話番号: 048-431-1234  
 FAX番号: 048-431-4321  
 メールアドレス: nippon@eo.os.abc.co.jp

**ご意見・ご要望**

予約時の画面表示の説明図

【図6】

**ショッピングバスケット**  
 バスケット番号: 03112702150008

グローバルショッピングバスケットサービスをご利用いただき誠にありがとうございます。本バスケットにおいては、「購入/キャンセル」項目において、「購入」もしくは「キャンセル」を選択された商品に限り、ご購入もしくはキャンセルが行えます。このバスケットは一月間有効です。もし、後程このバスケットを利用する場合は上記バスケット番号を利用してより店舗よりグローバルバスケットへログインしてください。  
 バスケット内にある店舗に移動したい場合は店舗の名称をクリックしてください。  
 種々の商品の詳細を知りたい場合は商品名称をクリックしてください。

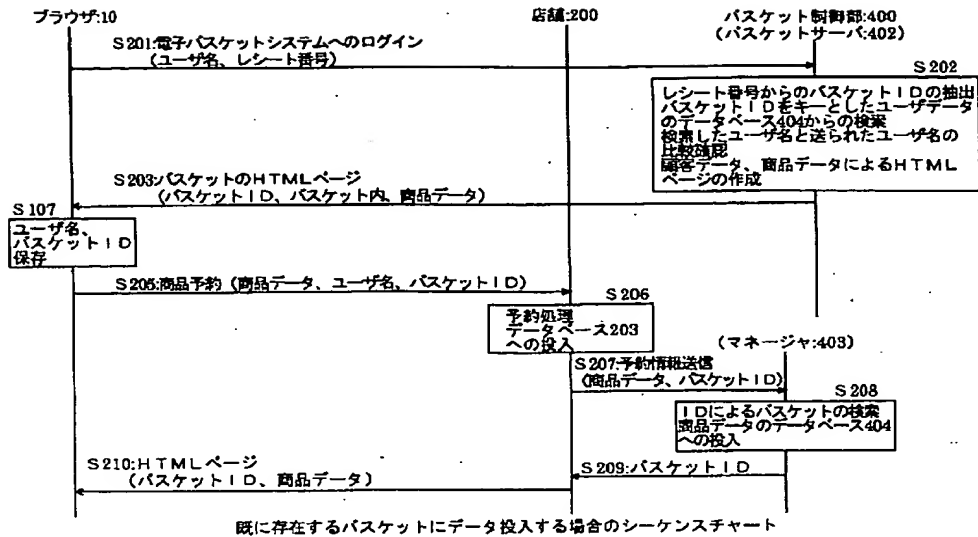
商品の購入、キャンセルを行う場合はこのページの最後にある「実行」ボタンを押してください。グローバルバスケットのホームページに戻る場合はここを押してください。

**〇〇屋うどん**

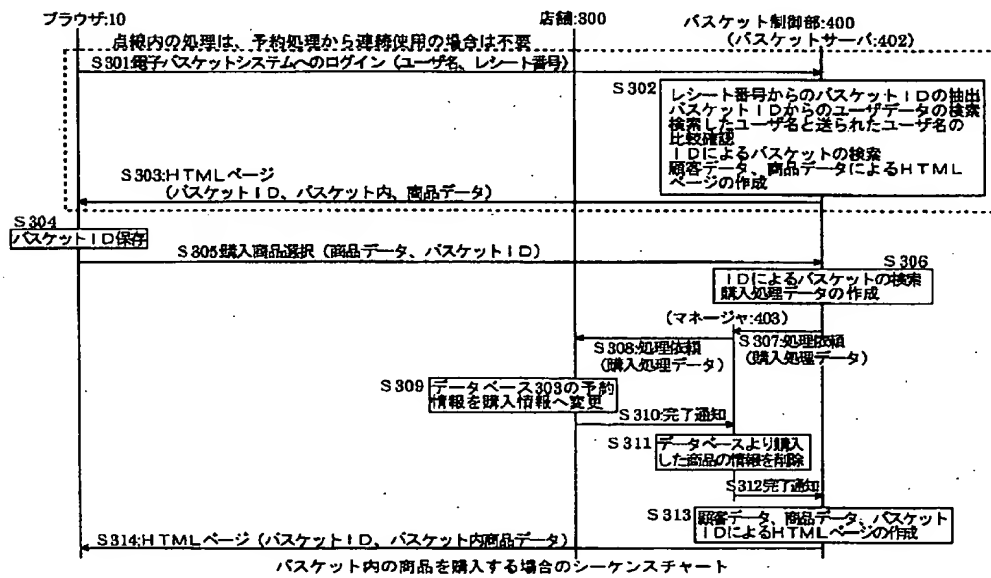
商品名称	単価 (円)	数量	合計 (円)	税 (円)	税込み価格 (円)	購入/キャンセル
うどんすきセット	3,000	2	6,000	300	6,300	購入 ▼
讃岐うどん	300	12	3,600	180	3,780	保留 ▼
合計			9,600	480	10,080	

購入/キャンセルを行う場合の画面イメージの説明図 (その1)

【図 4】



【図 5】



【図7】

△△納豆本舗						
商品名称	単価 (円)	数量	合計 (円)	税 (円)	税込み価格 (円)	購入/キャンセル
豆小粒納豆	100	30	3,000	150	3,150	購入 ▼
納豆自作キット	5,000	1	5,000	250	5,250	保留 ▼
納豆アイス	100	3	300	15	315	キャンセル ▼
合計			8,300	415	8,715	

現在、バスケット内の合計金額

店舗	合計 (円)	税 (円)	税込み価格 (円)
〇〇屋うどん	9,600	480	10,080
△△納豆本舗	8,300	415	8,715
合計	17,900	895	18,795

実行

購入/キャンセルを行う場合の画面イメージの説明図 (その2)

【図8】

